

国際オートメカニク科			2027年度 授業計画			
時 期	2年前期	単 元	実習	教科名	シャシ実習 4	
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品			発行日	2026年2月26日
総時限	31				教科 担当	坂口 正憲
総時間	49.6					石井 隆幸
単 位	1					
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当 自動車整備士としてシャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの構造・作動について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入） 1. 2 輪特有の整備を身に付ける。 2. 2 輪に必要なメンテナンスを身に付ける。 3. 4 輪自動車エンジン脱着前に 2 輪で必要な部分を学習する。 4. 工作作業で、工作機器の正しい使用法を身に着ける。						
3. 授業の到達目標（何を理解し何ができるようになるのか） 1 2 輪の整備ができる。 2 2 輪に必要なメンテナンスを学ぶ 3 チェーンの調整、交換方法を学ぶ。 4 カウル脱着時にクリップの外し方や部品の扱い方を学ぶ 5 バイクスタンド使用方法を学ぶ。 6 車体を傷つけない整備を出来るようにする。 7 構造 方法を理解させる。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目） ・学科履修試験とレポートルーブリック採点で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 作業の注意点を○×問題、又、レポート評価により100点満点で評価する。 ・合格点：60点以上 80点以上：優 60点以上：良 60点未満：不可 ・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。						
5. 準備学習 2級3級テキストの二輪に関する分野を読んでおくこと						
6. 学修時間と単位 本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。 1単位の修得に必要な学修時間の目安は、30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間である。						

国際オートメカニク科

2027年度 授業計画

時 期	2年前期	単元	実習	教科名	シャシ実習 4	
7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					8. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	バイクについて概要				CBF125	6
2	バイクのチェーン駆動方式について				グロム	6
3	フロントアクスルおよびフロントサスペンションについて				バイクスタンド前 小 グロム用	6
4	リヤホイールとリヤチェーンアジャスタについて				バイクスタンド後 小 グロム用	6
5	バイクの操作 基本機能 バイクスタンドの使い方				バイクスタンド前 大 Y B R用	6
6	CBF エンジン脱着				バイクスタンド後 大 Y B R用	6
7	エンジン脱着				棒ヤスリ	12
8	エンジン脱着				紙やすり	30
9	エンジン脱着				コンパウンド	1
10	エンジン脱着					
11	レポート資料作成					
12	レポート資料作成					
13	レポート資料作成					
14	グロム：チェーンの調整					
15	チェーンの調整					
16	レポート資料作成					
17	レポート資料作成					
18	実習テスト（グロムチェーン調整、タップ）					
19	工作作業説明					
20	工作作業 プレート作成					
21	工作作業 プレート作成					
22	工作作業 プレート作成					
23	工作作業 プレート作成					
24	工作作業 プレート作成					
25	工作作業 プレート作成					
26	工作作業 プレート作成					
27	工作作業 プレート作成					
28	工作作業 プレート作成					
29	ボール盤作業					
30	ボール盤作業					
31	タップたて 総合復習					
※	実習試験					

※ 期末試験は授業時間に含まない